

業務状況説明書

(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)

富士見市水道事業

1 令和7年度上半期の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較し給水人口は 237 人（0.21％）の増加、配水量については総量で 1 万 7,850 m³、1 日平均では 98 m³の増加となっております。

区 分 \ 年 度		令和7年度 上半期	令和6年度 上半期	比 較	
				増減	増減率 (%)
給水人口（人）		113,018	112,781	237	0.21
配 水 量	総 量（m ³ ）	5,554,890	5,537,040	17,850	0.32
	1 日最大（m ³ ）	32,890	33,110	△220	△0.66
	1 日平均（m ³ ）	30,355	30,257	98	0.32

イ 建設改良事業

市内各所で老朽管更新や配水管改良にかかる工事を実施しているところです。

(2) 経理の状況（税込）

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

（単位：千円）

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
事業収益	1,895,709	849,042	44.79	事業費	1,796,920	471,489	26.24
営業収益	1,823,149	847,451	46.48	営業費用	1,790,167	469,368	26.22
営業外収益	72,060	1,203	1.67	営業外費用	4,753	2,100	44.18
特別利益	500	388	77.6	特別損失	1,000	21	2.1
				予備費	1,000	0	0.00

イ 資本的収入及び支出

（単位：千円）

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
資本的収入	77,488	0	0.00	資本的支出	868,082	125,533	14.46
他会計負担金	4,800	0	0.00	建設改良費	790,113	86,758	10.98
工事負担金	72,688	0	0.00	企業債償還金	77,969	38,775	49.73

2 令和6年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

事 項	令和6年度	令和5年度	比 較	
			増 減	比 率
年 度 末 給 水 人 口	112,858 人	112,729 人	129 人	0.1 %
年 度 末 給 水 戸 数	55,990 戸	55,304 戸	686 戸	1.2 %
年 間 配 水 量	11,096,720 m ³	11,185,450 m ³	△ 88,730 m ³	△ 0.8 %
1 か 月 平 均 配 水 量	924,727 m ³	932,121 m ³	△ 7,394 m ³	△ 0.8 %
1 日 平 均 配 水 量	30,402 m ³	30,561 m ³	△ 159 m ³	△ 0.5 %
年間給水量（有収水量）	10,661,045 m ³	10,656,382 m ³	4,663 m ³	0.0 %
1 か 月 平 均 給 水 量	888,420 m ³	888,032 m ³	388 m ³	0.0 %
1 日 平 均 給 水 量	29,208 m ³	29,116 m ³	92 m ³	0.3 %
1 日 最 大 配 水 量	33,110 m ³	34,120 m ³	△ 1,010 m ³	△ 3.0 %
有 収 率	96.07 %	95.27 %	0.80 %	0.8 %

イ 建設改良事業

老朽管更新事業については、針ヶ谷2丁目地区の配・給水管布設替（R2151 外）工事で配水管を117m実施しました。

浄水場改良事業については、東大久保浄水場県水直送管整備工事、東大久保浄水場県水直送管電気設備工事、東大久保浄水場県水用残留塩素計更新工事、水谷浄水場 No.2・3 配水ポンプ更新工事及び水谷浄水場 P A S 外更新工事を実施しました。

配水管改良事業については、大字鶴馬地区の配・給水管布設（R765）工事で配水管を227m、大字上南畑地区の送水管布設工事（県道三芳富士見線外）で送水管を35m実施しました。

なお、舗装本復旧工事としてR2078 外、R1108 外、R759、R2185 について実施しました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

令和6年度の収益的収支については、収入総額が1,757,217,426円（税込金額1,924,596,490円）で前年度対比2.7%の増加となり、支出総額では、1,514,960,474円（税込金額1,642,111,920円）で前年度対比4.0%の増加となりました。

この結果、本年度の純利益242,256,952円を計上することができました。

イ 資本的収入及び支出

資本的収支については、収入総額が867,900円に対して、支出総額は515,996,584円（税込金額556,001,862円）となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する額555,133,962円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額40,005,278円、過年度分損益勘定留保資金277,886,761円並びに当年度分損益勘定留保資金27,241,923円、減債積立金60,000,000円及び建設改良積立金150,000,000円で補填しました。

収益的収入及び支出（税抜）

（単位：円）

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
事業収益	1,757,217,426	100.00	事業費	1,514,960,474	100.00
営業収益	1,687,317,990	96.03	営業費用	1,497,432,087	98.85
営業外収益	69,138,445	3.93	営業外費用	17,160,907	1.13
特別利益	760,991	0.04	特別損失	367,480	0.02

資本的収入及び支出（税込）

（単位：円）

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
資本的収入	867,900	100.00	資本的支出	556,001,862	100.00
他会計負担金	867,900	100.00	建設改良費	468,155,010	84.20
工事負担金	0	—	企業債償還金	87,846,852	15.80